Yukiko's Aroma News

「UNCOMMON SCENTS MOVIE」
現在製作中のアロマセラピーに関するドキュメンタリー映画です。世界の名だたるアロマセラピストたちがその趣旨に賛同をして、インタビューを受け出演します。私たちがよく知る人としては相原先生の師匠であるリアノン先生、当校の教材を準備してくれている Nature's Gift 社のオーナー　マージクラーク、AIA（Alliance of International Aromatherapists）の常任理事ローラカンテレ。他、「Essential Oil Safety 精油の安全性ガイド」の著者であるロバートティスランド、IFPA 会長で「スピリットとアロマテラピー」の著者ガブリエルモージェイ、シャーリー&レン プライス・・など錚々たる方々が名を連ねています。まだ内容は見ることができませんが、ホームページには何を目的に、なぜこの映画を製作しようと考えたかが書かれています。一部抜粋してご紹介します。

THE FILM（この映画について）
– 一部省略 –UNCOMMON SCENTS では、アロマセラピーとは何か、何ができるのか、だれがそれを使っているのか、どのようにその効果は表れるのか、誰を助け、それがなぜ重要なのか　―アロマセラピーについて深く幅広く探究します。この分野のリーダーたちの声を集めた、事実に基づいたドキュメンタリーです。

THE FACT（本当のこと）
精油産業は 2024 年までに 13 億 9400 万ドル規模に到達する見通しと言われています。ワシントンのある調査機関は 2013 年～ 2015 年の期間に精油産業の市場規模が 3 倍に成長したと、発表しています。SNS にも多くのアロマセラピーや精油関連の情報があふれています。いまや精油は「トレンド」になっています。より多くのさまざまな消費者が精油を使うようになればなるほど、アロマセラピー界は多くの課題に直面することになります。精油の需要が多くなるので精油が抽出される作物に、より重税が課せられます。フェアトレードの問題、持続可能という点での懸念があり、その課題は精油原料植物、生産者、アロマセラピーに関わる人すべて、つまりアロマセラピーを楽しみとして使う人、健康のために使う人、ビジネスとして使う人、すべてに関係がある事実で、影響を与えるでしょう。そうこうしているうちに、今さえよいと考えている人たちが参入してきて混ぜ物をした精油や合成のものを出すようになります。

THE MISSION　（この映画のミッション）
– 省略 – アロマセラピーが直面している課題について考えさせられるような事実、見識を共有することでこの映画を見た人たちが、アロマセラピーの将来のステークホルダーとなっていただけるようにと考えます。

この映画は、クラウドファウンディングで資金が集められ製作をされます。2016 年よりプロジェクトはスタートしているようですが、今見たところ、目標金額の 67%ほどに達しているようです。映画製作につながった動機、そして世界のアロマセラピー界のトップたちが賛同をして協力をしているところをみると、非常に興味深く、アロマセラピーに関わるものとして、精油を扱うものとして、考えさせられるような内容であるだろうと想像します。
https://www.uncommonscentsmovie.com/

統合医療研究所八ヶ岳 Lab. オープンしました

はじめまして、東京 1 期生の安宅亜衣です。
スクールに通っていた頃は病院(看護師)も辞めていたので、この先はアロマを使って仕事をしていきたいと思っていました。
そのような中、素晴らしい機会を与えて頂き、補完代替療法が受けられる施設『統合医療研究所八ヶ岳 Lab』のオープンに携わらせていただいています。
この夏、千葉県より山梨県に引越し、ケアルームの準備にあたってきました。
補完代替療法のアロマセラピー・鍼灸・ヨーガ療法・太極拳・運動療法が受けられる施設となっています。
小淵沢にある「八ヶ岳リゾートアウトレット」の中にあり、お買い物も楽しめます。
大阪大学の伊藤壽記先生の監修のもと、各療法のセラピストがクライアント一人一人に向き合い、最良のケアが受けられるようチームで協力していきます。

木々に囲まれた森の中で大自然の癒しの力も借りて、病気を予防する心・体づくりを目指します。
今年度は統合医療に携わる先生方をお招きしてシンポジウムも開催します。

八ヶ岳は自然がいっぱいで居るだけでとても清々しい気持ちになります。
お水も野菜もとても美味しいですよ！

卒業後も「自分らしく生きる」ことを支えるために　ボランティア活動

笑顔のギフト！！

神戸（播磨）、名古屋、東京で毎月行っている高齢者施設でのボランティア活動。各訪問先とも、ご利用者（入居者）様は私たちが来る日を楽しいにしてくださっています。活動終了後の報告書には、各施設ともご利用者（入居者）様が笑顔になられているご様子が書き込まれています。
ボランティア活動では、アロママッサージに必要なブレンドオイルは JCAA にてご用意しています！ボランティア活動への参加は初めてという方、各活動場所ともに担当者が引率いたしますのでご安心下さい。皆様のご参加お待ちいたしております。

【播磨】はっぴーの家
活動日：毎月第３水曜日
ご利用者さんがカメラマンとなり、活動の様子を撮影下さいました～！

【東京】老人保健施設千束
活動日：毎月第４金曜日
参加する皆さんの心が満たされ、それぞれに活動目標をもって活動しています！

【播磨】ジョイフル千種
活動日：毎月第４水曜日
3年目始動！！

【名古屋】介護老人保健施設ごきその杜
活動日：毎月第４土曜日
※8月、10月の活動はお休み。11月は開催します！

講演会・セミナーのお知らせ

「0.5 秒で心をつかむ！また会いたいと思われるアロマセラピストになるための印象の基本とおもてなし」
～ あなたの存在こそが患者様の癒し ～
◆日程：2018 年 11 月 18 日（日）13 時～ 15 時　※開場は、12 時 30 分～
◆参加対象者：JCAA 会員様に限る
◆会場：HCPS 神戸本校　◆定員：30 名
◆参加費：2,000 円（お茶付、税込、当日現金払い）

christmas swag 作り
◆日程：12 月 9 日 (日)10:00 ～ 12:00（9:30 開場）
◆参加対象者：JCAA 会員様に限る
◆場所：HCPS 名古屋校　◆定員：10 名（最少催行人数：3 名）
◆会費 (材料費)：swag1 つ 2,800 円 (税込、当日現金払い)

緩和ケア勉強会
◆日程：2019 年 1 月 20 日（日）14 時～ 16 時　※開場は、13 時 30 分～
◆会場：HCPS 神戸本校　◆定員：30 名
◆参加対象者：JCAA 会員様に限る

親睦会
◆関東（東京）：2018 年 12 月 1 日（土）14:00 ～ 17:00
心理学のワーク・フォーカシングワークをやり、自分の内側にあるものを知り、ハーブティーを飲みながら、交流を深めましょう～。※詳細はホームページにて掲載。
◆関西（神戸）：2018 年 2 月 11 日　※詳細決まり次第ホームページにて掲載。

アロママッサージブラッシュアップセミナー
◆東京：2018 年 12 月 1 日（土）10:00 ～ 13:00　※お申込みはホームページにて
◆神戸：2019 年 1 月 20 日（日）9:30 ～ 12:30　※お申込みはホームページにて

ハンドマッサージブース出展

KIMONO JAZZGL　at IMAICHO 2018, Autumn
日程：2018 年 11 月 4 日
開催場所：奈良県今井町・願明寺

第 11 回 日本運動器疼痛学会
「新時代への挑戦―日本人にあった専門性の融合と共有―」
日程：2018 年 12 月 1 日、2 日
開催場所：びわ湖ホール、ピアザ淡海

第 1 回日本グリーフ＆ビリーフメント学会
「死別の悲しみにともに向き合う」
日程：2019 年 2 月 23 日、24 日
開催場所：東龍谷大学大宮キャンパス東響

次号のお知らせ

次号の aromapio 第１２号は 2019 年２月発行の予定です。事務局では aromapio に掲載する記事を募集しています。ケアルーム情報、ご自身の活動報告、イベントの告知・・等も募集しています。
お送り頂く記事は、メール info@jcaa.net にて件名を「aromapio 記事」としてお送りください。
第１２号の記事の締切日は、2019 年 1 月 31 日です。

アロマピオ
aromapio
第 11 号
日本臨床アロマセラピスト協会

アロママッサージブラッシュアップセミナー
～それぞれのスキルアップのために～　2018 年 6 月 10 日開催

名古屋での開催、講師は、吉田一江先生、山田菜美先生
参加者は４名でしたので、ほぼマンツーマン指導のようでした。
卒業して時間が経つと・・・フルボディのマッサージをする機会がめっきり減ったということもあり、マッサージ後半の手技や流れがあやふやになっていたり、圧の加減がわからなくなっていたりされていましたが、皆さん、積極的に講師に指導を求め、習熟されていました。
今年度は、東京、神戸での開催を予定しています！皆さんのご参加お待ちしています。

健康フェア 2018 ～みんなでハッピー健康ライフ～

2018 年 9 月 17 日開催
イオンモール橿原

奈良県立医科大学主催のイベントにブース出展しました！！
奈良県立医科大学は地域の方々と健康なまちづくりをめざす〝医学を基礎とするまちづくり（MBT：Medicine-Based Town）〟を推進しています。健康フェア 2018 は、奈良県民のみなさまが健康で幸せになるよう願いを込めて、企画したイベントです。

アロママッサージ以外では、予防医学、笑いヨガ、栄養、睡眠、ストレス、アロマ、体組成測定、ロボットセラピー、ロコモ、メタボ、臓器提供意思表示などの１１のブースとお子様も楽しく参加頂けるようにぬいぐるみ病院（子どもたちに病院をもっと身近に感じてもらうこと、子どもたちに自分の身体や健康について興味をもってもらうことの２つを目的にしています）のコーナーもありました。
どこのブースも大勢の方がお越しで健康に対する興味の高さを感じました。
アロマハンドマッサージには、約 160 名の方が足を運んで下さいました。
敬老の日という事もあってか、高齢者の方や、家族連れでお越しになっている方も多く、家族そろってアロママッサージを受けて下さる方が多かったです。
参加の生田雅子さん、植田景子さん、重根輝美さん、中井麻里さん、ありがとうございました。

第２４回症例検討会

2018 年 8 月 31 日（金）開催

クライアントとの距離感

クライアントへの関わり方、ケアするセラピストとして距離感を考える内容の検討会でした。今回も参加された皆さまの満足度も高く、今後のケアに繋がる時間になっていました。
神戸で定期的に（3 ヶ月に一度）開催しています。
次回、第２５回症例検討会は、2018 年１１月３０日（金）
18 時 30 分～@HCPS 神戸本校
申込は、JCAA ホームページにて受付中です。

神鋼記念病院　がんサポートフェア

開催日：2018 年 9 月 27 日

神戸地区に住む人々の医療を支え続けている神鋼記念病院。昨年に引き続き、病院が主催する「がんサポートフェア」に JCAA がハンドマッサージブースを出展いたしました。
通院中の患者様や入院中の患者様、付き添いの家族様にアロマハンドマッサージを提供。「昨年も来たよ。次はいつ？来年も楽しみにしているよ！」「初めてやってもらって、こんな気持ちのいいことを病院でしてもらえるなんて感激」といった嬉しい声を沢山いただきました。
上肢のみの約 10 分間のトリートメントという決まった枠の中での関わりではありましたが、セラピストは、様々な患者様のナラティブに耳を傾け、アロマセラピーによる穏やかな時間を届けました。

「ここには１年間通院してんねけど、経過がよければ次は半年後でええって先生から言われてるんや」
「指がこんな風になってしまって…。冷たくて冷たくて仕方ないんや」
「こんな体になってしまった。手術はだいぶ前にしたけど今もつらい。けど今日ここでアロマしてもらって、いいこともあるなと思えた。」など、おひとりおひとりの声を受け止め、癒し支えるアロマセラピーの時間となりました。
一日で 80 名超の方々に受けていただき、多様な診療科があるこの病院ならではのケアの時間となりました。
参加者の、伊勢田恵美さん、中井美貴さん、福田紗代さん、ありがとうございました！

Kobe Aroma Company からのお知らせ

発売開始以降大人気！アロマセラピスト専用バッグのご紹介

みなさんこんにちは。Kobe Aroma Company です。
8 月の販売開始以降、大・大・大人気のアロマセラピスト専用バッグ。
今号では、その魅力についてたっぷりご紹介いたします！

魅力① 使いやすさ
最大３２本の精油を収納することができる仕切りがついています。仕切りは３つに分かれており、取り外しが可能です。本体の蓋の裏には、ティッシュなどを入れられる便利なポケット付き。

魅力② 可愛さ
おしゃれで大人気、LIBERTY／リバティのラミネート生地を使用しています。

魅力③ 手入れのしやすさ
表地にビニールコーティング生地を使用しているため、汚れた部分をウエットティッシュなどでふき取ることができます。

アロマセラピスト専用バッグとは？

精油の持ち運び・保管に大変便利なアロマセラピスト専用精油バッグです。
病棟や施設、ケアルームでの持ち運びにはもちろん、ご自宅での精油の保管にも大活躍してくれます。〝使いやすさ〟、〝可愛さ〟、〝手入れのしやすさ〟にとことんこだわり、ひとつひとつ丁寧に手作りしている魅力たっぷりの商品です。

１０月末には、新柄が２種類登場予定！
また、前回大好評で即完売となった Grace of Japan シリーズのラベンダーおがむらさき精油が１０月末に登場予定！
今回は、ラベンダーの本場、北海道美瑛産です。
こちらもお楽しみに☆

第4回 総会
～ケアの道を歩む～

開催日：2018年7月29日（日）
会場：ウインク愛知

第４回総会「～ケアの道を歩む～」が名古屋で開催されました。
開催にあたり、台風12号の交通機関への影響が心配されましたが、無事に開催できましたこと、会員様多数のご出席をいただき心よりお礼申し上げます。
総合司会は評議員の、川本由記子さん（名6、CL6）太田玲子さん（神14、CL7）。活動報告・計画、会員様の素晴らしい活動報告発表、それぞれの分野に分かれての意見交流会、基調講演（川嶋みどり先生）・特別講演（森Wenzel明華先生）と大変興味深いお二人の先生のご講演と充実した内容で盛会のうちに終了することが出来ました。
来年は、2019年6月30日（日）横浜で開催いたします。天候に恵まれ開催できますことを祈り、準備を進めてまいります。皆さまのご参加お待ちいたしております。
最後になりましたが、ご参加および総会成功にご尽力いただいた皆様に心から御礼申し上げます。

「ケアの文化と看護の力」　暮らし目線と感覚で

講師　川嶋　みどり先生
日本赤十字看護大学名誉教授
健和会臨床看護学研究所所長
東京看護学セミナー世話人代表
日本看護歴史学会理事
一般社団法人日本て・あーて推進協会

67年間看護師として、今も看護師としてあり続けておられる川嶋みどり先生。
看護の原点の大切さ、誰もが生まれて生きて良かった生を全うすることを支えることがケアであり、触れることは、自然な癒しの泉となる。言葉の一つ一つに感じ、迫力と愛情に心奪われてしまう講演でした。

「家庭でできるドイツの自然療法」　聖ヒルデガルドのお話し

講師　森　wenzel明華先生
ドイツ在住の自然療法家。
子どもの病気をきっかけに自然療法を学びはじめ、薬漬けの医療に疑問を持つ。専門はホメオパシー、フラワーエッセンス、ヒルデガルドの自然療法、ハーブ。ドイツや日本で、家庭でできる自然療法セルフケアのセミナーを開催。

ホリスティックの原点となるドイツの医療への考え方、現代医学だけじゃなく自然療法（補完代替療法）がうまく取り入れられている現状、教育についてなど、知り学ぶことができました。

分科会

4グループに＜(A) 病院内　(B) 開業　(C) 高齢者　(D) 訪問＞分かれての意見交換会。参加者は興味がある、自身が活動されているそれぞれの分野に分かれ、疑問や質問、困りごとや悩みごと等、積極的に意見交換されていました。どの分野も最終共通することは、会員様の共通点であるホリスティックケアプロフェッショナルスクールのセラピストであること、スクールで学んだ信念をもって活動していこう！ということでした。

一般社団法人 日本臨床アロマセラピスト協会（JCAA）では、本会会員が実施する臨床研究を適正に推進するために倫理審査委員会を設置することを決定いたしました。
JCAAで設置することでより、臨床アロマセラピーのさらなる発展につながる研究が増えるのではと期待しております。準備整いましたら皆様に改めてご報告させて頂きます。

JCAA理事
相原由花先生

昨年特別講演下さいました
北條理恵子先生

ご挨拶

JCAA代表理事
竹林直紀先生

医療現場でアロマセラピーを実践するプロフェッショナルのための協会として、JCAAが誕生して今年で４年目となります。従来の近代西洋医学中心の医療現場においては、アロマセラピーの持つ医学的効果についてほとんど議論されることはありませんでした。しかし近年、「統合医療」という新しい医療概念の中で、補完代替療法の一つとしてのアロマセラピーの研究と臨床応用が世界各地で行われるようになり、日本でも看護や介護の領域でケアとしてのアロマセラピーが少しずつ広がっています。このような潮流の中で、今後ますます医学的知識とケアリングマインドを持つ臨床アロマセラピスト®の需要が高まっていくと考えられます。有機化合物としての精油の効果を中心としたメディカル・アロマセラピーと、香りとオイルマッサージによるホリスティック・アロマセラピーを、ケアリングという他者との関わり方を通じてセラピスト自身が体現しているプロフェッショナルが『臨床アロマセラピスト®』なのです。
　これまで存在しなかった新しい医療専門職であるため、実際の臨床現場での役割や意義、そしてどのように実践するのかといった全てのことについて、一般的な医療や介護の現場では誰も知らないし教えてくれません。皆様自身が、これからリーダーシップを発揮して「道なき道」を歩む必要があるのです。そして少しずつ踏み固められた細い道を目指して、他の人達が後からついてくることができるようにしていくという、とても大切な役割をJCAAの臨床アロマセラピストの皆様は担っているのです。その「道なき道」は、やがてそこを歩む多くの人々により広くしっかりとした『道』となっていくことでしょう。そのためには、日々の自己研鑽を継続し専門家としての“質”を保証し高めていくプロフェッショナリズムの精神を持ち続けることが重要です。JCAAは、そのための全面的なサポートを行いながら、さらなる発展を目指して皆様と共にこれからも歩んでいきたいと考えております。

Lunch time

再会を喜んだり、おしゃべりしたり、和気あいあいとした楽しいランチタイムの１コマをパチリ！

活動報告

クリニックでの
アロマセラピー活動
臨床アロマセラピスト®
山口　亜紀さん
（神戸11期、クリニカル６期）

介護予防教室における
ハンドマッサージの効果
臨床アロマセラピスト®
太田　玲子さん
（神戸14期　クリニカル７期）

精神科訪問看護における
アロマセラピー
臨床アロマセラピスト®
中田　文恵さん
（神戸14期　クリニカル７期）

訪問看護における
アロマセラピー活動
臨床アロマセラピスト®
八木　真理子さん
（神戸11期　クリニカル６期）

緩和ケア病棟での
アロマセラピー
臨床アロマセラピスト®
篠田　まゆみさん
（名古屋６期、クリニカル６期）

西日本豪雨災害
ボランティア活動より報告
プロフェッショナルアロマセラピスト
鈴木　美和さん
（神戸11期、岡山県在住）

セラピストの遠足

影山むつみ先生の「アトリエファブル」（岐阜県揖斐郡谷汲村）
開催日：2018年6月23日（土）

東海地区の会員様でいってきました！！
大自然に囲まれたハーブ園「アトリエ ファブル」様々な種類のハーブに実際に触れて香りを確かめたり、お庭で採れたフレッシュハーブティやケーキも頂きました。また、ラバンジンの水蒸気蒸留の様子を見学、アングスティフォリア・ストエカス・ラバンジンそれぞれのハーブの香りと、出来上がったばりの精油の香りの違いとを手にとって確かめたり、フローラルウォーターを手につけて試したりすることができました。
影山むつみ先生より・・・「精油の勉強をすると成分とか作用に頭がいきがちだけれど、香りを嗅ぎ比べてみて、そのときに欲する香りを本能で感じとること（欲する香りが必要としている効果をもつ精油である）の大切さから、人間も一動物であり、大自然の中の一部分であるということ」も改めて教えていただきました。

ランチは場所を移動し、美味しいジビエ料理に舌鼓。
近くの華厳寺に参拝、雨の谷汲も
なかなかに趣があって素敵な場所でした。
天候は雨でしたが・・
雨でより鮮やかに見えるお庭の緑たち、山の景色、
ハーブたちの香りと雨、土の香りがなんとも心を鎮めてくれ、
ここちよい時間、ご参加下さった皆様も非日常の場に癒された様子でした。
帰りの道中では、なんと!!綺麗に半円の虹を見ることができ、
まさに浄化と恵みを感じるツアー、セラピストの遠足となりました～。

影山むつみ先生

メディカルハーブガーデン 薬香草園蒸留体験ツアー（埼玉県飯能市）
開催日：2018年6月7日（木）

当日は自家用車や電車とバスを乗り継いで、メディカルハーブガーデン薬香草園に到着。
まずはレストラン「ヤハラテナ」にてランチ！
レストラン名の「ヤハラテナ」とは、スリランカの言葉シンハラ語で”仲の良いもの同士が一同に介して、友情を確かめ合う地”と言う意味、というのは後から知りましたが 初顔合わせの方同士もすぐに打ち解け、食事の間中、会話は止まらず（特に、臨床現場で活躍される先輩への質問は熱かった！ですよね～）テーブルは、まさに、「ヤハラテナ」、でした＾＾
美味しいランチの後は、ドライラベンダーの蒸留体験。
本格的な蒸留器で精油が抽出される様子を観察、抽出されたばかりのフレッシュな精油とフローラルウォーターを使用して乳液と化粧水を作りました。
最後はハーブガーデンを散歩し、「次はどこに行きましょうか」と皆で話しながらツアー終了。
終始、笑顔と会話の絶えない楽しい大人の（学びの）遠足となりました。皆さまからの楽しい発案、お待ちしております（^-^）